

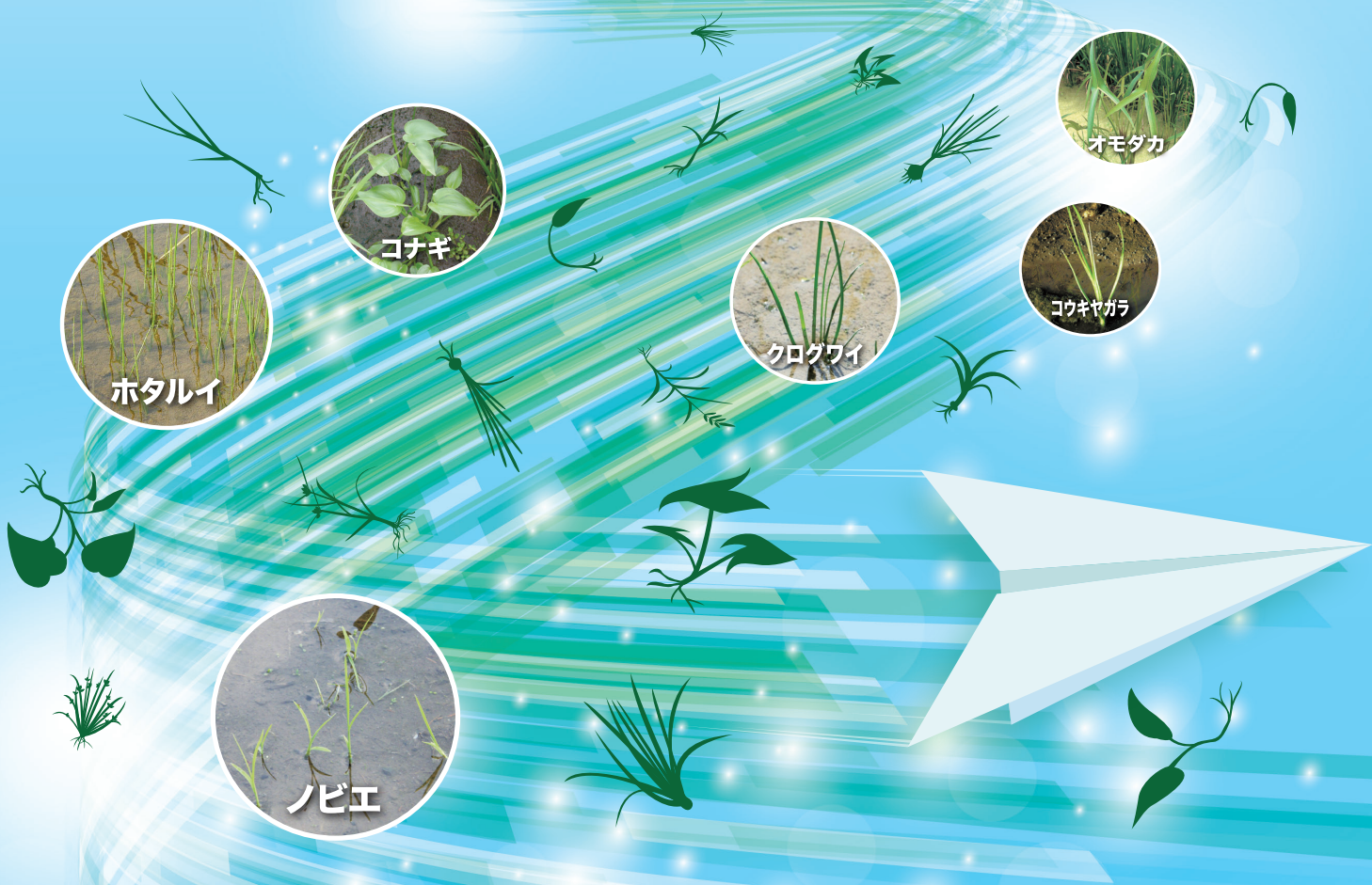


水稲用一発処理除草剤



# アイカゼ®

1キロ粒剤 フロアブル ジャンボ 250FG



## 強力2成分で徹底除草!!

### ピラクロニル

効果の発現が非常に速く、ノビエ、SU抵抗性雑草等幅広い雑草に高い効果。

### プロピリスルフロン

高葉齢のノビエも防除可能。多年生難防除雑草(オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ等)に高い効果。

- 特長
・プロピリスルフロンとピラクロニルから成る、2成分の一発処理除草剤です。
・高葉齢のノビエを始め、SU抵抗性雑草、多年生難防除雑草まで幅広く優れた効果を示します。
・効果の発現が非常に速く、長期間持続します。
・水稲への安全性が高い薬剤です。



■適用雑草の範囲及び使用方法

・アイカゼZ 1キロ粒剤 ■農林水産省登録 第24853号 ■有効成分(一般名) ピラクロニル…2.0% プロピリスルフロン…0.9% ■人畜毒性：普通物\*

Table with columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 使用量, 総使用回数, 使用方法, 雑草名, 散布適期

・アイカゼZ フロアブル ■農林水産省登録 第24854号 ■有効成分(一般名) ピラクロニル…3.9% プロピリスルフロン…1.7% ■人畜毒性：普通物\*

Table with columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 使用量, 総使用回数, 使用方法, 雑草名, 散布適期

・アイカゼZ ジャンボ ■農林水産省登録 第24855号 ■有効成分(一般名) ピラクロニル…5.0% プロピリスルフロン…2.25% ■人畜毒性：普通物\*

Table with columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 使用量, 総使用回数, 使用方法, 雑草名, 散布適期

・アイカゼZ 250FG ■農林水産省登録 第24821号 ■有効成分(一般名) ピラクロニル…8.0% プロピリスルフロン…3.6% ■人畜毒性：普通物\*

Table with columns: 作物名, 適用雑草名, 使用時期, 使用量, 総使用回数, 使用方法, 雑草名, 散布適期

\*毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

⚠ 使用上の注意事項 (抜粋)

【4剤型に共通する注意事項】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期(FGは3.5葉期)までに時期を失しないように使用してください。
●以下の条件下では除草効果が低下する場合があります。
●多雨条件では除草効果が低下する場合があります。
●お母の田面水を他の作物に灌水しないでください。
●お母の殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、わいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの生育の生育期に隣接田で使用する場合には十分注意してください。
●いくさ栽培予定水田では使用しないでください。
●オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のおそれがあるので、十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。

- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
●水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
●散布後は水管理に注意してください。
●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
●直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封・密栓して保管してください。

- 【1キロ粒剤、フロアブル、ジャンボに共通する注意事項】
●本剤は、移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。

- 【1キロ粒剤、フロアブル、FGに共通する注意事項】
●浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び補植作業は、いねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいねいに行ってください。
●無人航空機による散布・滴下で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。

- 【1キロ粒剤、ジャンボ、FGに共通する注意事項】
●本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。(FG：使用後は洗眼してください)

【1キロ粒剤、フロアブルに共通する注意事項】

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3~5cm)で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。
●散布後3~4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。

- 【1キロ粒剤・ジャンボに共通する注意事項】
●前処理剤との体系で使用する場合に、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失ないように適期に散布してください。

- 【ジャンボ、FGに共通する注意事項】
●藻や浮き草が多発している水田では拡散が不十分となり、部分的な除草や効果不足の可能性があるので使用をさけてください。

【フロアブルの注意事項】

- 使用前に容器を軽く振ってください。
●水口施用の場合は入水時に本剤を水口に施用し、流入水と共に水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湛水状態(水深3~5cm)に達したときに必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意してください。
●蚤に対して影響があるので、周辺桑葉にはかからないようにしてください。
●散布の際は手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

【ジャンボの注意事項】

- 藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、有効な剤との組み合わせで使用してください。
●苗の植え付けが均一になるように整地、代かきはいねいに行い、ワラくすなどの浮遊物はできるだけ取り除いてください。また、未熟有機物を施用した場合は特にいねいに行ってください。
●処理に当たっては、水の出入りを止めて5~6cmの湛水状態に保ってください。処理後、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないでください。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水を止めて通常の水深になるまで水をいれて水を閉じてください。
●本剤は小包装(パック)のまま、10アール当たり10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
●パックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないので注意してください。
●吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を強く閉じて保管してください。
●袋の中身のバックは強く圧すとフィルムが破れるおそれがあるので注意してください。

【FGの注意事項】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
●使用に当たっては、水の出入りを止め5~6cmの湛水状態に保ってください。本剤散布後、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。

本資料の記載内容は2024年8月現在の登録内容に基づいています。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。●空袋・空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。